

報道関係者各位

**ソーシャルメディア分析ツール「ブームリサーチ」に、
業界初となるクチコミの話題を自動分類する新機能「成分マップ」を搭載！
～話題の全体像や言葉のつながりの直感的な把握を実現～**

●リリースサマリー

株式会社トライバルメディアハウス(本社:東京都港区、代表取締役社長:池田紀行 以下 トライバルメディアハウス)は、ソーシャルメディア分析ツール「ブームリサーチ」に、分析対象となるクチコミの全体像を俯瞰・見える化できる新機能「成分マップ」を追加しました。業界初となる自動話題分類機能を搭載し、難しい設定なしにネット上のクチコミをこれまで以上に直感的に分析することが可能となりました。

●背景

近年、ブログや Twitter などのソーシャルメディア利用者が増加しており、ソーシャルメディアへの取り組みは、企業のマーケティング活動においてますます重要な領域となってきました。そのような中、「ブームリサーチ」の新機能「成分マップ」は、ソーシャルメディア上の生活者の声をより簡単に俯瞰・見える化することを目的に開発されました。

本機能の追加により、ソーシャルメディア上の生活者の声をより簡単かつ明確に把握し、新たな気づきや分析の切り口を発見することができるようになります。

●新機能の内容

開発されたブームリサーチ「成分マップ」の4大機能

1. 業界初！システムが話題を自動で分類する「自動分類」モード(※画像 1)

システムが自動で話題を分類するので、本文に目を通す前におおまかな話題を捉えることができます。分析の切り口が定まっていない調査などで、調査の方向性を見出すような使い方ができます。

2. 複数キーワードでの話題比較が可能な「対象キーワード分類」モード

複数キーワード間で、共通に語られている話題と独自に語られている話題を見える化します。ブランド比較など、複数キーワードごとの特徴を見出す際などに便利です。

3. 「性別」、「地域」、「年代」毎に話題比較が可能な「属性分類」モード(※画像 2)

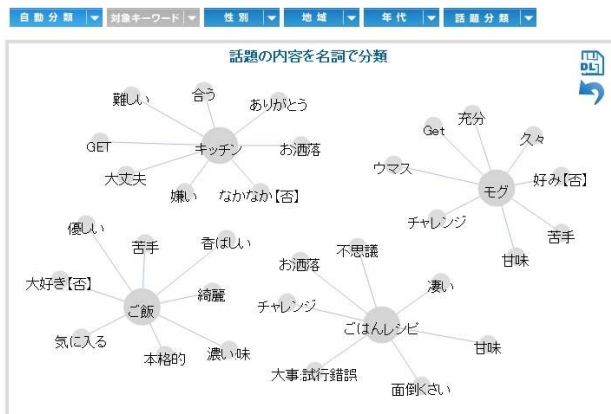
男女間、地域間、年代間で、共通で語られている話題と、独自に語られている話題を見える化します。属性毎の特徴を見出す際などに便利です。

4. 任意の軸での話題比較が可能な「手動分類」モード

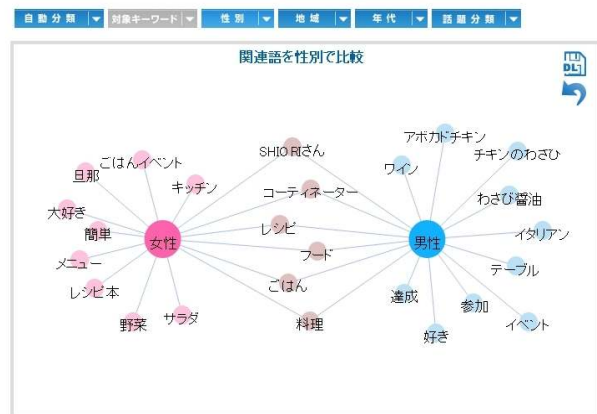
任意に作成したキーワードグループ間で、共通に語られている話題と独自に語られている話題を見える化します。消費者の態度変容やブランドごとの調査など、ご自身の切り口に応じた分析を行うことができます。

●分析結果イメージ

(※画像 1) 自動分類モード (名詞)



(※画像 2) 属性分類モード (男女別)



●提供開始日

平成 23 年 5 月上旬より、「ブームリサーチ」のβ版機能として、提供開始。

●提供価格

- ブームリサーチの標準機能として搭載するため、ブームリサーチをご契約の方につきましては、利用に際し追加コストは発生いたしません。
- ブームリサーチ 初期費用:10 万円 月額費用:10 万円～

●ブームリサーチとは

国内のブログ・掲示板などから投稿される 1 日 400 万件にも及ぶ、膨大なクチコミ情報(58 億 9339 万 681 記事 ※2011 年 5 月 6 日現在)をリアルタイムに収集・分析することができるソーシャルメディア分析の ASP サービスです。目的に合わせて設定したキーワードで検索を行うことによるクチコミの分析や、テレビやウェブニュースの露出回数との相関をみるクロスメディア分析が可能です。

URL:<http://www.tribalmedia.co.jp/br/index.html>

●トライバルメディアハウス会社概要

株式会社トライバルメディアハウスは、ソーシャルメディアの最適な活用方法を指南するコンサルティングサービス、ソーシャルメディアを活用したメディア開発、インタラクティブプロモーション、ソーシャルメディアマーケティングツールを提供するマーケティングエージェンシーです。

URL:<http://www.tribalmedia.co.jp>

<本サービスに関するお問い合わせ先>

株式会社トライバルメディアハウス 担当:荒井(アライ)

TEL:03-6369-0800 Mail:info@tribalmedia.co.jp

URL:<http://www.tribalmedia.co.jp>